

道東の川釣り

道東の川釣り（全体ガイド）

第 1 章：道東の川釣りの魅力とは

北海道道東地域は、手つかずの自然環境と清流に恵まれ、溪流釣り・中流域の釣り・河口域の釣りと、環境に応じた多様な釣りスタイルが楽しめます。四季によって釣れる魚やその活動域が変わるため、年間を通じて飽きることのない釣り体験が可能です。

第 2 章：道東における主な釣り場と環境別ポイント

エリア	特徴	主な川	水域	難易度
溪流・源流域	手つかずの森、清流	阿寒川、釧路川上流、標茶	浅い流れ、岩場	★★★★☆
中流域	開けた流れ、アクセス良好	釧路川中流、別寒辺牛川、厚岸川、白糠茶路川	広めの流れ、深みあり	★★★☆☆
河口・汽水域	海水と淡水の境界	厚岸川河口、標津川河口、釧路川河口、白糠茶路川	潮の影響あり	★★★★☆

第 3 章：釣れる魚種とその特徴

魚種	主な場所	特徴・釣り方
ヤマメ	溪流・源流	溪流の女王。警戒心が強く、美しい模様が特徴。ミャク釣りやテンカラ向き。
イワナ	溪流	岩陰に潜み、テンカラやエサ釣りで狙える。
アメマス	中流～河口	大型個体は降海型。ミノーやスプーンが有効。
ニジマス	中流域	釣りごたえあり、ルアーやフライでも OK。
ウグイ	中流～河口	群れで動く。初心者でも釣りやすいターゲット。
サケ・カラフトマス	河口（秋）	遡上時期に釣れる。許可とルールが必須。

第4章：必要な道具と仕掛けの準備

目的	道具名	特徴
溪流釣り	テンカラ竿／ミャク竿	軽量で持ち運びやすい。
ルアー釣り	スピニングロッド(中～軽)	スプーンやミノー用。
ウキ釣り	ウキ仕掛け＋万能竿	ウグイや小型魚に最適。
フライ釣り	フライロッド＋リール	広い川幅や中流向き。
共通	ライフジャケット、ウェーダー 熊鈴、偏光グラス	安全対策・視認性向上に必要。

第5章：釣りのシーズン（魚別）

月	特徴的な魚種	コメント
4～5月	アメマス、イワナ	雪代で水量増。流れに注意。
6～7月	ヤマメ、ニジマス	活性が高く、初心者にもおすすめ。
8月	ウグイ、ニジマス	暑さで活性低下。朝夕が勝負。
9～10月	サケ、カラフトマス	河口でのルール遵守が必要。
11月以降	終盤。防寒対策必須。	初霜・落ち葉・渇水期に入る。

第6章：注意すること（安全・マナー）

野生動物対策

- ・クマ鈴・スプレーを必携
- ・獣道・糞・足跡の確認を怠らない
- ・食べ物は車内に保管

✓ 安全管理

- ライフジャケット着用
- 1 人行動は避け、連絡手段を確保(携帯・無線)

✓ 地域マナーと遊漁券

- 遊漁券(場所により必要): 現地コンビニや漁協で購入
- ゴミは必ず持ち帰る
- 「キャッチ & リリース」の実践も推奨

✓ 天候と水位の確認

- 雨天時は急な増水やぬかるみに注意
- 川の水温や透明度でも釣果が変化

第 7 章：初心者へのアドバイス

- まずは「中流域」で「ウグイ」や「ニジマス」を狙うのがおすすめ
- 道具はレンタルまたは手軽なセットでも十分
- 地元ガイドの同行や、釣り体験ワークショップに参加すると安心

.....

.....

流域ごとの説明

第1章：溪流釣り（源流・上流域）

解説

対象河川：

阿寒川、釧路川上流、標茶エリアなどの源流域・渓流域では、自然豊かで水が澄んでおり、釣り初心者にも人気のエリアです。

釣れる魚：

- ・ヤマメ：溪流の女王とも呼ばれる美しい魚体。警戒心が強い。
- ・イワナ：やや冷たい流れを好む魚で、岩陰に潜みがち。
- ・アメマス：やや大型で、春や秋に活性が高い。

釣り方：

- ・ミャク釣り：シンプルな仕掛けで、エサの流れを読む技術が求められる。
- ・テンカラ釣り：毛バリを用いた日本独自のフライフィッシング。軽快で初心者にも人気。
- ・軽いルアー：スピナーや小型ミノーなどで、浅瀬や流れ込みを狙う。

おすすめシーズン：

6月～9月（雪解けが落ち着き、水量と水温が安定）

ポイントの見極め：

- ・岩陰（流れのよどみに魚が潜みやすい）
- ・倒木の下（エサが溜まりやすく魚が集まる）
- ・流れが緩やかなカーブの内側（魚の休憩ポイント）



画像：源流・上流域の釣りの様子

.....

第2章：中流域の釣り（開けた流れ）

解説

対象河川：

釧路川中流、別寒辺牛川、標津川などの「谷が広がったエリア」。比較的歩きやすく、流れも穏やかで、初心者から中級者まで幅広く楽しめます。

釣れる魚：

- ・サクラマス：春から初夏にかけて遡上し、銀白色の美しい体の特徴。
- ・ニジマス：外来魚ながら人気のターゲット。ジャンプ力がありファイトが楽しい。
- ・ウグイ：警戒心が少なく、群れで泳いでいることが多い。

釣り方：

- ・ルアー釣り（スプーン、ミノー）：広い範囲を探れる。早めの巻きとトゥイッチが効果的。
- ・フライフィッシング：広いスペースがあるため、ラインを伸ばすキャストがしやすい。
- ・ウキ釣り（エサ釣り）：流れの変化に仕掛けを乗せて、魚の目の前を通す方法。

おすすめシーズン：

5月～10月（特に春先と秋が釣果が安定）

ポイントの見極め：

- ・大きな石の後ろのヨレ（流れのよどみ）
- ・水深の変化がある「かけあがり」
- ・流れの合流点や岸沿いの草陰



画像：中流域の釣りの様子

.....

第3章：河口域・汽水域の釣り（淡水と海水の会合う場所）

解説（説明文）

対象河川／場所：

釧路川河口、別寒辺牛川の河口、厚岸川、標津川の河口など。

海に注ぐ直前のエリアや、満潮時に海水が上がる「汽水域」は、淡水魚と海水魚の両方が集まるユニークな釣り場です。

釣れる魚：

- ・アメマス（降海型）：海から遡上してくる大型個体も狙える。
- ・ウグイ：汽水域でも活発に動く魚。群れで接岸する。
- ・サケ／カラフトマス（時期限定・遡上期）：9月～10月がピーク。河口近くでヒットすることが多い。

釣り方：

- ・遠投スプーン釣り：大型魚にアピールできる方法。早巻きやフォールを活用。
- ・ウキ釣り（エサ）：コマセと併用してウグイやサケを狙う。
- ・ルアー釣り（ミノー・バイブレーション）：潮目や流れの変化を狙って広範囲を探る。

おすすめシーズン：

5月～11月

（特に遡上魚が接岸する秋口は人気シーズン。サケ・マス釣りは許可とルールを確認）

ポイントの見極め：

- ・干潮から満潮にかけての時間帯（潮の動きで魚が動く）
- ・河口と海の合流点、カケアガリ
- ・海水と淡水の境目にできる潮目（濁りの境界線）



画像：河口域の釣りの様子

.....

■ おわりに

道東の川釣りは、ただ魚を釣るだけでなく、自然との共存・季節の移ろい・地域文化との接点を感じる貴重な体験です。初心者から熟練者まで、それぞれに合わせた楽しみ方ができる道東の川釣りを、ぜひ安全に・マナーを守ってお楽しみください。